

3. 事業報告書

令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日）

令和4年度事業総括

共済目的	項目	単位	引 受										被害（共済金：円）		
			引受対象数量					共済金額（千円）					令和4年度 (G)	令和3年度 (H)	比較 (G-H)
			目標 (A)	令和4年度実績 (B)	令和3年度実績 (C)	達成率% (B/A)	伸長率% (B/C)	目標 (D)	令和4年度実績 (E)	令和3年度実績 (F)	達成率% (E/D)	伸長率% (E/F)			
農作物	水稻	a	2,895,080	2,768,685.1	3,367,823.3	95.6	82.2	21,144,747	20,199,903	23,469,814	95.5	86.1	64,380,937	54,166,455	10,214,482
	麦	a	177,390	154,951.4	162,273.1	87.4	95.5	361,246	374,335	331,950	103.6	112.8	13,824,459	22,708,539	△ 8,884,080
	計	a	3,072,470	2,923,636.5	3,530,096.4	95.2	82.8	21,505,993	20,574,238	23,801,764	95.7	86.4	78,205,396	76,874,994	1,330,402
家畜	死亡廃用共済	頭	283,756	301,911	297,471	106.4	101.5	41,537,010	44,206,270	45,264,083	106.4	97.7	765,942,765	854,105,453	△ 88,162,688
	疾病傷害共済	頭	99,638	103,587	105,290	104.0	98.4	1,213,611	1,227,547	1,276,085	101.1	96.2	827,192,876	905,116,079	△ 77,923,203
	計	頭	383,394	405,498	402,761	105.8	100.7	42,750,621	45,433,817	46,540,168	106.3	97.6	1,593,135,641	1,759,221,532	△ 166,085,891
果樹	りんご	a	20,560	19,783.2	21,836.3	96.2	90.6	421,470	468,568	487,005	111.2	96.2	464,900	62,265,539	△ 61,800,639
	ぶどう	a	2,150	1,923.9	2,151.1	89.5	89.4	40,334	33,942	41,198	84.2	82.4	2,201,310	423,990	1,777,320
	計	a	22,710	21,707.1	23,987.4	95.6	90.5	461,804	502,510	528,203	108.8	95.1	2,666,210	62,689,529	△ 60,023,319
畑作物	大豆	a	130,050	144,181.6	160,885.4	110.9	89.6	236,265	225,873	265,984	95.6	84.9	4,739,468	14,274,548	△ 9,535,080
	ホップ	a	1,931	2,317.3	2,554.9	120.0	90.7	64,911	78,426	82,957	120.8	94.5	1,440,780	3,755,850	△ 2,315,070
	そば	a	25,930	25,857.5	31,266.7	99.7	82.7	24,769	28,992	30,076	117.0	96.4	9,586,894	1,480,034	8,106,860
	蚕繭	箱	6.90	0	15.85	0.0	0.0	441	0	1,058	0.0	0.0	0	7,350	△ 7,350
	計							326,386	333,291	380,075	102.1	87.7	15,767,142	19,517,782	△ 3,750,640
園芸施設	ガラス室	棟	2	1	1	50.0	100.0	8,119	4,120	4,120	50.7	100.0	0	0	0
	プラスチックハウス	棟	22,211	21,132	22,397	95.1	94.4	10,049,570	10,423,381	11,372,569	103.7	91.7	28,552,158	52,350,476	△ 23,798,318
	計	棟	22,213	21,133	22,398	95.1	94.4	10,057,689	10,427,501	11,376,689	103.7	91.7	28,552,158	52,350,476	△ 23,798,318
任意	建物	棟	99,885	99,510	103,428	99.6	96.2	1,211,779,450	1,193,189,810	1,243,328,640	98.5	96.0	435,533,019	751,615,767	△ 316,082,748
	農機具損害	台	27,274	26,296	27,222	96.4	96.6	77,110,000	80,465,290	80,078,760	104.4	100.5	107,925,012	91,420,604	16,504,408
	保管中農産物補償	口	—	4	6	—	66.7	—	4,000	6,000	—	66.7	0	0	0
	計							1,288,889,450	1,273,659,100	1,323,413,400	98.8	96.2	543,458,031	843,036,371	△ 299,578,340
合 計							1,363,991,943	1,350,930,457	1,406,040,299	99.0	96.1	2,261,784,578	2,813,690,684	△ 551,906,106	

農作物共済：収入保険への移行、廃業等による作付けの取りやめにより、前年実績比(伸長率)での減少となった。

家畜共済：頭数、共済金額ともに目標達成しているが、前年実績比(伸長率)は小規模農家の廃業等により減少傾向にある。

果樹共済：廃業及び規模縮小のほか収入保険への移行により減少となった。

畑作物共済：廃業及び規模縮小に加え、収入保険への移行により減少となった。

園芸施設共済：引受戸数、引受棟数は廃業や規模縮小等により減少となった。共済金額においては復旧費用特約及び付保割合追加特約部分が増加となったものの、棟数の減少により減少となった。

建物共済：棟数及び共済金額ともに経済的理由や保険設計の見直し、他保険への移行などで、前年度より大幅な減少となった。

農機具共済：機体の廃棄及び経済的理由による解約など台数は減少したが、加入者の機種買い替え等により共済金額は増加となった。

(1) 農作物共済関係

(引 受)

共済目的・区分		項目	組員数 人	引受面積 a	共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料 (B) 円	手 持 共済掛金 (A) ± (B) 円
						総 額 円	国庫負担額 円	農家負担額 (A) 円		
4 年 産	水 稻	半相殺方式	20,581	2,310,781.9	16,937,746,909	209,928,715	104,959,106	104,969,609	43,586,111	61,383,498
		全相殺方式	1,278	229,055.8	1,258,423,442	19,381,955	9,690,650	9,691,305	1,664,876	8,026,429
		地域インデックス方式	44	22,388.3	219,653,227	1,464,767	732,371	732,396	122,806	609,590
		品質方式	1,116	206,459.1	1,784,079,823	29,376,846	14,688,145	14,688,701	2,004,374	12,684,327
		合 計	23,019	2,768,685.1	20,199,903,401	260,152,283	130,070,272	130,082,011	47,378,167	82,703,844
	麦	半相殺方式	23	16,866.1	22,935,239	1,519,851	802,016	717,835	交 483,541	1,201,376
		全相殺方式	18	26,360.6	11,618,190	903,044	479,140	423,904	交 296,657	720,561
		地域インデックス方式	1	2,376.8	761,294	7,646	3,822	3,824	1,053	2,771
		災害収入共済方式	100	116,669.6	296,635,280	31,481,478	16,902,333	14,579,145	交 10,541,628	25,120,773
		合 計	142	162,273.1	331,950,003	33,912,019	18,187,311	15,724,708	交 11,320,773	27,045,481
合計		延 23,161 実 22,765								
			2,930,958.2	20,531,853,404	294,064,302	148,257,583	145,806,719	36,057,394	109,749,325	
5 年 産	麦	半相殺方式	6	2,961.5	2,919,343	162,387	85,953	76,434	交 57,718	134,152
		全相殺方式	33	39,925.7	37,949,407	2,738,365	1,451,534	1,286,831	交 881,911	2,168,742
		地域インデックス方式	1	2,148.5	688,720	12,782	6,391	6,391	1,752	4,639
		災害収入共済方式	90	109,915.7	332,777,631	36,646,724	19,675,178	16,971,546	交 12,277,010	29,248,556
		合 計	延 130 実 130							
			154,951.4	374,335,101	39,560,258	21,219,056	18,341,202	交 13,214,887	31,556,089	

水稻 : 収入保険への移行、廃業等による作付けの取りやめにより減少。
 麦 (4年産) : 収入保険への移行、ブロックローテーション等他の作物への転換による減少。
 (5年産) : 収入保険への移行、ブロックローテーション等他の作物への転換による減少。
 : 半相殺方式から全相殺方式への移行、基準単収・生産金額の増加による共済金額の増加。

(被害)

共済目的・区分		項目	被害組合員数 人	共 済 金 円	共済金/共済金額
水稲	半相殺方式		304	28,466,426	0.17%
	全相殺方式		121	22,096,703	1.76%
	地域インデックス方式		0	0	0.00%
	品質方式		72	13,817,808	0.77%
	計		497	64,380,937	0.32%
麦	半相殺方式		0	0	0.00%
	全相殺方式		3	27,290	0.23%
	地域インデックス方式		0	0	0.00%
	災害収入共済方式		33	13,797,169	4.65%
	計		36	13,824,459	4.16%
合計	合計	延	533	78,205,396	

(被害の概況)

- 【水稲】
- ・7月中旬以降の曇雨天によりいもち病が発生した。
 - ・7月下旬から8月中旬の断続的な降雨、日照不足、低温により生育不良となった。
 - ・7月中旬から8月中旬の大雨による河川の氾濫により冠水被害等が発生した。また、強風雨により倒伏被害が発生した。
 - ・移植から収穫に至るまでクマ、ニホンジカ及びイノシシによる食害や圃場内の踏み荒らし等の被害が発生した。なお、一部で収穫皆無圃場も発生した。
 - ・スズメによる穂の食害が発生した。
 - ・田植後の6月中旬に高温少雨が続いたことにより生育不良が発生した。
 - ・カメムシによる斑点米等が発生した。
- 【 麦 】
- ・雪解け後、排水が間に合わず圃場が湿潤状態となり根腐れ等の生育不良が発生した。
 - ・5月下旬から7月中旬にかけての断続的な降雨・強風により倒伏・穂発芽が発生した。
 - ・クマ、イノシシ、ニホンジカによる踏み荒らし被害や食害が発生した。

(支 払)

項目 共済目的・区分		支払月日	実支払共済金 円	共済金支払財源					実支払 共済金 共済金
				保険金 円	手持掛金 充当額 円	法定積立金 充当額 円	特別積立金 充当額 円	その他 円	
水稲	半相殺方式	令和4年9月29日 令和4年11月24日 令和4年12月14日	28,466,426						100%
	全相殺方式	令和4年11月24日 令和5年2月28日	22,096,703						
	地域インデックス方式	-	0						
	品質方式	令和5年2月28日	13,817,808						
	計		64,380,937	0	64,380,937	0	0	0	
麦	半相殺方式	-	0					100%	
	全相殺方式	令和4年12月7日	27,290						
	地域インデックス方式	-	0						
	災害収入共済方式	令和4年12月7日	13,797,169						
	計		13,824,459	0	13,824,459	0	0		0
合 計			78,205,396	0	78,205,396	0	0	0	100%

(損害防止) 地域センター及び地域病虫害防除推進協議会への委託で、以下の事業を実施した。

- ・病虫害防除の助成(無人ヘリ防除組織への支援、大型防除機械等の購入補助、水稲いもち病・カメムシ・麦赤かび病防除の補助等)。
- ・鳥獣害対策への助成(電気柵設置の補助、猟友会への補助、野ソ駆除の補助等)。
- ・無人ヘリ等操作ライセンスの取得補助。

(2) 家畜共済関係

(引 受)

死亡廃用共済 (期首～期中)

項目 区分	有資格頭数 頭	事業 計画頭数 (A) 頭	引 受 頭 数 (B) 頭	(B) / (A) %	共済金額 円	平 均 共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料 円	手持共済掛金 円	
							総 額 円	国庫負担額 円	農家負担額 円			
搾乳牛	39,582	50,061	27,905	55.7	6,130,521,310	219,693	263,822,893	131,911,299	131,911,594	交	791,308,605	
育成乳牛(成牛)			20,575	41.1	3,822,939,956	185,805	30,997,327	16,256,540	16,256,816			
育成乳牛(子牛)			2,410	4.8	160,746,814	66,700	1,516,029	-	-			
育成乳牛(胎児)			-	-	-	-	-	-	-			
繁殖用雌牛	81,667	111,548	28,640	25.7	9,513,550,260	332,177	148,954,407	74,422,047	74,532,360			
育成・肥育牛(成牛)			70,652	63.3	20,142,050,415	285,088	292,715,076	164,486,989	164,488,853			
育成・肥育牛(子牛)			17,170	15.4	2,062,478,196	120,121	36,260,766	-	-			
育成・肥育牛(胎児)			-	-	-	-	-	-	-			
繁殖用雌馬	371	220	137	62.3	75,190,100	548,833	1,558,369	779,175	779,194			
育成・肥育馬			122	55.5	62,103,600	509,046	1,422,179	711,083	711,096			
種豚	42,305	11,010	11,747	106.7	600,984,800	51,161	378,386	151,349	227,037			
肉用種雄牛	39	30	32	106.7	9,134,400	285,450	245,680	122,834	122,846			
種雄馬	6	6	10	166.7	6,700,000	670,000	762,808	381,404	381,404			
肉豚	442,423	110,881	122,511	110.5	1,619,870,200	13,222	13,144,781	5,257,905	7,886,876			
合 計	606,393	283,756	301,911	106.4	44,206,270,051	-	791,778,701	394,480,625	397,298,076			交

牛、馬：農家組合員の高齢化に伴い小規模経営の廃業が進み、戸数・頭数は減少しているが、共済金額は個体評価額の増額により増加している。

種・肉豚：企業化傾向が進む中、新規加入により頭数・共済金額ともに増加している。

疾病傷害共済 (期首～期中)

項目 区分	有資格頭数 頭	事業 計画頭数 (A) 頭	引 受 頭 数 (B) 頭	(B) / (A) %	共済金額 円	平 均 共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料 円	手持共済掛金 円			
							総 額 円	国庫負担額 円	農家負担額 円					
乳用牛(成牛)	39,582	35,466	34,463	97.2	486,744,423	14,124	308,402,527	156,653,224	156,653,435	交	613,729,291			
乳用牛(子牛)			1,934	5.5	7,695,357	3,979	4,904,132	-	-					
肉用牛(成牛)	81,667	63,842	57,966	90.8	669,693,228	11,553	274,631,789	149,535,725	149,537,196					
肉用牛(子牛)			8,946	14.0	58,356,109	6,523	24,441,132	-	-					
一般馬	371	222	234	105.4	3,385,640	14,469	1,479,862	739,911	739,951					
種豚	42,305	70	0	0.0	0	-	0	0	0					
肉用種雄牛	39	32	34	106.3	1,436,571	42,252	102,330	51,164	51,166					
種雄馬	6	6	10	166.7	235,986	23,599	58,905	29,449	29,456					
合計	163,970	99,638	103,587	104.0	1,227,547,314	-	614,020,677	307,009,473	307,011,204			交	306,718,087	613,729,291
総合計	770,363	383,394	405,498	105.8	45,433,817,365	-	1,405,799,378	701,490,098	704,309,280			交	700,728,616	1,405,037,896

疾病傷害共済では、共済金額(補償額)は、価額に対して病傷共済金支払限度額を超えない範囲で、組合員が選択した金額となる。

(事 故)

死亡廃用共済

項目 区分	死 廃 事 故			支払共済金 円	
	被 害 組合員数 人	頭 数	計 頭		
		死 亡 頭	廃 用 頭		
搾乳牛	378	1,279	568	1,847	254,031,822
育成乳牛(成牛)	80	97	21	118	13,954,940
育成乳牛(子牛)	74	151	10	161	4,951,482
育成乳牛(胎児)	125	304	0	304	7,336,957
繁殖用雌牛	465	344	303	647	159,176,710
育成・肥育牛(成牛)	235	271	168	439	95,861,252
育成・肥育牛(子牛)	610	1,117	47	1,164	109,912,596
育成・肥育牛(胎児)	646	993	0	993	90,504,753
繁殖用雌馬	5	3	3	6	3,253,580
育成・肥育馬	3	2	1	3	650,200
種豚	1	23	0	23	303,600
肉用種種雄牛	0	0	0	0	0
種雄馬	0	0	0	0	0
特定肉豚	5	2,224	0	2,224	26,004,873
合 計	2,627	6,808	1,121	7,929	765,942,765

疾病傷害共済

項目 区分	病 傷 事 故		支払共済金 円
	被 害 組合員数 人	件 数	
乳用牛(成牛)	639	24,304	331,325,776
乳用牛(子牛)	341	2,523	27,908,541
肉用牛(成牛)	2,997	24,010	239,923,023
肉用牛(子牛)	2,297	18,544	225,990,318
一般馬	37	135	1,907,673
種豚	0	0	0
肉用種種雄牛	2	12	127,611
種雄馬	2	2	9,934
合 計	6,315	69,530	827,192,876

単位：円

死亡廃用共済支払共済金	765,942,765
疾病傷害共済支払共済金	827,192,876
支払共済金総合計	1,593,135,641

令和4年度家畜共済における死廃事故の主な病名の内訳は、心不全、ダウンー症候群、腸炎、肺炎、その他胎児異常(胎児死)となっている。

- ・死亡廃用共済金支払頭数は前年対比92.0%と減少になり、支払共済金も89.7%と減少している。
- ・疾病傷害共済金支払件数は前年対比92.1%と減少になり、支払共済金も91.4%と減少している。

(損害防止)

実施種目	実施期日	箇所または回数	実施頭数	経費(円)	摘要	
特定損害防止	令和4年6月～令和5年3月	全域	745	5,131,970		
一般損害防止	健康検査	令和4年4月～令和5年3月	全域	46	962,818	牧野検査、本所(血液検査)
	予防衛生	令和4年5月～令和5年3月	随時	-	-	診療時に対応
	講習会・講話会	令和4年5月～令和5年3月	随時	-	-	依頼に応じて対応
	飼養管理指導	令和4年5月～令和5年3月	随時	-	-	診療時に対応
	巡回検診		-	-	-	
	その他	-	-	-	96,524	動噴修理点検代

(診療所)

家畜診療所等名	職員数 (人)	管内		診療件数		損害防止事業		
		有資格頭数(頭)	加入頭数(頭)	共済事故(件)	事故外(件)	一般(頭)	特損(頭)	経費(円)
県北基幹家畜診療所	16	211,354	132,480	8,435	10,706	0	367	3,064,700
県南基幹 中部出張所	3	43,151	25,999	1,234	2,140	0	105	506,470
県南基幹家畜診療所	8	61,128	50,547	5,487	8,169	0	108	622,940
県南基幹 磐井出張所	2	135,472	40,924	1,400	1,416	0	40	184,270
県南基幹 遠野家畜診療所	7	87,960	55,151	3,205	5,295	0	29	84,760
宮古地域センター	0	14,846	12,501	0	0	0	0	0
県北基幹 北部家畜診療所	4	216,448	87,896	2,880	4,576	0	96	668,830
本所	4	-	-	-	-	-	-	-
合計	44	770,359	405,498	22,641	32,302	0	745	5,131,970

職員数には嘱託職員を含む、加入頭数は死亡廃用共済及び疾病傷害共済の合計数

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年度	年産	項目 共済目的・区分	組合員数 人	引受面積 a	標準収穫量 kg	共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料(B) 円	手持共済掛金 (A)±(B) 円	
							総額 円	国庫負担額 円	農家負担額 (A) 円			
3 年度	4	半相殺減収総合短縮方式	543	21,836.3	3,911,066	487,005,000	20,551,572	10,275,521	10,276,051	交 6,166,505	16,442,556	
		半相殺減収総合一般方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	
	5	りんご	全相殺減収方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0	
		全相殺品質方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0		
		地域インデックス方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0		
		小計	543	21,836.3	3,911,066	487,005,000	20,551,572	10,275,521	10,276,051	交 6,166,505	16,442,556	
		3	半相殺減収総合短縮方式	1	10.5	1,508	239,000	7,621	3,810	3,811	交 1,209	5,020
	樹園地減収総合短縮方式	1	88.4	7,276	1,116,000	34,419	17,209	17,210	交 7,136	24,346		
	4	ぶどう	半相殺減収総合一般方式	52	1,730.3	175,640	37,018,000	1,242,759	621,360	621,399	交 56,156	677,555
		全相殺減収方式	2	321.9	16,293	2,825,000	204,756	102,377	102,379	交 27,531	129,910	
		全相殺品質方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0		
		地域インデックス方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0		
		小計	56	2,151.1	200,717	41,198,000	1,489,555	744,756	744,799	交 92,032	836,831	
	合 計			599	23,987.4	4,111,783	528,203,000	22,041,127	11,020,277	11,020,850	交 6,258,537	17,279,387
4 年度	5	半相殺減収総合短縮方式	488	19,783.2	3,614,724	468,568,000	20,592,214	10,295,874	10,296,340	交 5,956,499	16,252,839	
		半相殺減収総合一般方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0		
	6	りんご	全相殺減収方式	0	0.0	0	0	0	0	0		
		全相殺品質方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0		
		地域インデックス方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0		
		小計	488	19,783.2	3,614,724	468,568,000	20,592,214	10,295,874	10,296,340	交 5,956,499	16,252,839	
		4	半相殺減収総合短縮方式	2	100.0	7,634	1,354,000	43,546	21,772	21,774	交 17,448	39,222
	5	ぶどう	半相殺減収総合一般方式	44	1,511.9	153,243	29,988,000	560,482	280,227	280,255	交 181,159	461,414
		全相殺減収方式	1	312.0	15,510	2,600,000	95,702	47,850	47,852	交 36,255	84,107	
		全相殺品質方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0		
		地域インデックス方式	0	0.0	0	0	0	0	0	0		
		小計	47	1,923.9	176,387	33,942,000	699,730	349,849	349,881	交 234,862	584,743	
	合 計			535	21,707.1	3,791,111	502,510,000	21,291,944	10,645,723	10,646,221	交 6,191,361	16,837,582

令和4年度 りんご：廃業及び規模縮小の他、収入保険移行に伴い減少した。

ぶどう：規模縮小の他、収入保険移行に伴い減少した。

(被 害)

項目 共済目的・区分		被害組合員数 人	認定減収量 kg	共済金 円	共済金	被害の概況
					共済金額	
りんご	半相殺減収総合短縮方式	3	12,051	464,900	0.10%	○凍霜害：盛岡地域 開花期前の低温により凍霜害が発生。果面の著しいサビや花芽の枯死により着果数が減少した。 ○病害：盛岡地域、北部地域 8月下旬から9月上旬までの低温・多雨により褐斑病が発生。早期落葉による果実の品質低下が散見された。適期防除を行っていたが、前年まで別の栽培者が管理していた園地であったため、菌が越冬し被害が発生した。（紫波町） 5月下旬から6月中旬までの低温と降雨により黒星病が園地で蔓延。葉や果実に感染し、品質低下が散見された。（洋野町）
	半相殺減収総合一般方式	0	0	0	0.00%	
	全相殺減収方式	0	0	0	0.00%	
	全相殺品質方式	0	0	0	0.00%	
	地域インデックス方式	0	0	0	0.00%	
	計	3	12,051	464,900	0.10%	
ぶどう	半相殺減収総合短縮方式	1	4,546	636,150	46.98%	○冷害：盛岡地域 開花期に低温が重なったことにより結実不良が発生した。 ○病害：中部地域 6月中旬から下旬にかけて、30℃前後の高温を記録する日が続いたことにより、うどんこ病が発生した。 ○雨害湿潤害：盛岡地域、中部地域 収穫前の8月下旬から9月上旬までの断続的な降雨により、裂果が発生した。 ○獣害：盛岡地域 8月中旬にクマ、9月上旬にハクビシンによる食害が発生。いずれも収穫直前の品種が食害を受けた。
	半相殺減収総合一般方式	8	12,451	1,565,160	4.23%	
	全相殺減収方式	0	0	0	0.00%	
	全相殺品質方式	0	0	0	0.00%	
	地域インデックス方式	0	0	0	0.00%	
	計	9	16,997	2,201,310	5.34%	
合計	12	29,048	2,666,210			

(支 払)

項目 共済目的・区分		支払月日	実支払共済金 円	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金 %
				保険金 円	手持掛金 充当額 円	法定積立金 充当額 円	特別積立金 充当額 円	その他 円	
りんご	半相殺減収総合短縮方式	令和5年2月9日	464,900						
	半相殺減収総合一般方式		0						
	全相殺減収方式		0						
	全相殺品質方式		0						
	地域インデックス方式		0						
	計		464,900						
ぶどう	半相殺減収総合短縮方式	令和4年12月22日	636,150						
	半相殺減収総合一般方式		1,565,160						
	全相殺減収方式		0						
	全相殺品質方式		0						
	地域インデックス方式		0						
	計		2,201,310						
合計		2,666,210	0	2,666,210	0	0	0	100.00%	

(4) 畑作物共済関係

(引 受)

項目 共済目的・区分		組合員数 人	引受面積 a	共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料(B) 円	手持共済掛金 (A)±(B) 円
					総額 円	国庫負担額 円	農家負担額(A) 円		
大豆	半相殺方式	161	28,161.4	35,398,282	1,245,780	685,103	560,677	交 496,657	1,057,334
	全相殺方式	90	115,764.9	188,927,076	10,563,791	5,810,045	4,753,746	交 3,764,736	8,518,482
	地域インデックス方式	4	255.3	1,547,518	5,952	3,270	2,682	交 971	3,653
	計	延 255 実 247	144,181.6	225,872,876	11,815,523	6,498,418	5,317,105	交 4,262,364	9,579,469
ホップ		26	2,317.3	78,425,940	2,627,167	1,444,927	1,182,240	交 1,097,532	2,279,772
そば	全相殺方式	41	25,231.9	28,347,228	1,863,250	1,024,765	838,485	交 590,728	1,429,213
	地域インデックス方式	10	625.6	644,331	25,201	13,857	11,344	227	11,117
	計	延 51 実 50	25,857.5	28,991,559	1,888,451	1,038,622	849,829	交 590,501	1,440,330
蚕繭	春蚕繭	0	/	0	0	0	0	0	0
	初秋蚕繭	0		0	0	0	0	0	0
	晩秋蚕繭	0		0	0	0	0	0	0
	計	延 0 実 0		0	0	0	0	0	0
合計		延 332 実 323	172,356.4	333,290,375	16,331,141	8,981,967	7,349,174	交 5,950,397	13,299,571

大豆 :収入保険への移行、廃業及び規模縮小により減少。

ホップ :収入保険への移行、廃業及び規模縮小により減少。

そば :収入保険への移行により減少。

蚕繭 :高齢化等による廃業

令和4年産
(被 害)

共済目的・区分		項目	被害組合員数 人	共 済 金 円	共済金／共済金額	被害の概況
大豆		半相殺方式	17	663,948	1.88%	○土壤湿潤害：盛岡地域、東南部地域、宮古地域、北部地域 7月上旬から8月中旬までの断続的な降雨や日照不足により、土壤の湿潤状態が続き生育不良が発生した。 ○獣害：盛岡地域、磐井地域、北部地域 8月上旬から収穫期にかけて、ニホンジカ、カモシカ及びイノシシによる食害が発生した。 ○風水害：北部地域 8月1日から3日にかけての大雨に伴う冠水等により、主茎の流失、枯死、生育不良が発生した。
		全相殺方式	0	0	0.00%	
		地域インデックス方式	0	0	0.00%	
		計	17	663,948	0.29%	
		ホップ	2	1,440,780	1.84%	○病害：北部地域 適期に防除を行っていたが、8月上旬から中旬にかけての断続的な降雨及び日照不足により、べと病の菌が蔓延し圃場で発生したことにより毬花が枯死した。特に、早生品種のリトルスターに多く散見された。 ○土壤湿潤害：東南部地域 7月中旬から8月下旬にかけてのまとまった降雨や断続的な降雨により、排水能力が低い圃場が長期的に湿潤状態となり、蔓や毬花の生育不良により減収となった。
そば		全相殺方式	22	9,522,144	33.59%	○土壤湿潤害：盛岡地域、中部地域、胆江地域、北部地域 発芽後の8月上旬から中旬までの断続的な降雨により圃場の湿潤状態が続き、株の枯死や生育不良が散見された。その後、開花時期にあたる8月下旬から9月上旬にも低温、降雨があり結実不良が散見された。
		地域インデックス方式	0	0	0.00%	
		計	22	9,522,144	32.84%	
蚕繭		春蚕繭	0	0	0.00%	
		初秋蚕繭	0	0	0.00%	
		晩秋蚕繭	0	0	0.00%	
		合 計	41	11,626,872	3.49%	

令和3年産
(引 受)

区分		項目	組員数	引受面積	共済金額	共済掛金調定額			交付金又は 納入保険料(B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
						総額	国庫負担額	農家負担額(A)		
大豆	全相殺方式	延実 79人 79	99,740.4 ^a	188,976,491 ^円	14,779,817 ^円	8,128,862 ^円	6,650,955 ^円	交 2,384,046 ^円	9,035,001 ^円	
	地域インデックス方式	延実 4 4	247.3	1,261,060	8,799	4,838 ^円	3,961	交 279	4,240	
そば	地域インデックス方式	延実 9 7	592.8	493,850	38,757	21,313 ^円	17,444	4,722	12,722	

(被 害)

区分		項目	被害組員数	共済金	共済金/共済金額	被害の概況
大豆	全相殺方式	延実	22人	4,075,520 ^円	2.16%	○土壌湿潤害：盛岡地域、中部地域、胆江地域 6月中旬から7月中旬、8月中旬から下旬の断続的な降雨により圃場が湿潤状態となり、発芽不良及び生育不良が発生した。 ○獣害：盛岡地域、中部地域、東南部地域 6月中旬から11月上旬にニホンジカによる倒伏及び葉や茎、子実の食害が発生した。 ○虫害：中部地域 子実肥大期にあたる9月中旬の薬剤防除が一部圃場で未実施となり、マメシクイガによる被害が発生した。
		実	22			
	地域インデックス方式	延実 0 0	0	0	0.00%	
そば	地域インデックス方式	延実 2 1	64,750	13.11%	・鳥獣害：宮古地域 8月20日から10月1日までの開花期から成熟期にかけて、ニホンジカ及びスズメ等の鳥による食害が発生した。	

令和4年度
(支 払)

共済目的・区分		項目	支払月日	実支払共済金 円	共済金支払財源					実支払共済金 — 共済金 %
					保険金 円	手持掛金 充当額 円	法定積立金 充当額 円	特別積立金 充当額 円	その他 円	
大豆	半相殺方式		令和5年3月3日	663,948						
	全相殺方式		令和4年4月28日	4,075,520						
	地域インデックス方式		—	0						
ホップ			令和4年11月18日	1,440,780						
そば	全相殺方式		令和5年3月7日	9,522,144						
	地域インデックス方式		令和4年5月24日	64,750						
蚕繭	春蚕繭		—	0						
	初秋蚕繭		—	0						
	晩秋蚕繭		—	0						
合計				15,767,142	0	13,818,282	1,948,860	0	0	100.0

(5) 園芸施設共済関係

(引 受)

区分	項目 組合員数 人	引受棟数 棟	設置面積 ㎡	共済価額 円	共済金額 円	徴収共済掛金			交付金又は 納入保険料 (B) 円	手持共済 掛金 (A)±(B) 円
						総額 円	国庫負担額 円	農家負担額 (A) 円		
ガラス室Ⅱ類	1	1	405	5,149,575	4,119,660	7,519	3,759	3,760	交 3,597	7,357
プラスチックⅠ類	5	12	7,368	115,236,137	115,206,251	542,479	216,801	325,678	交 209,878	535,556
プラスチックⅡ類	10,551	20,122	3,067,193	10,496,304,041	8,491,635,156	167,294,834	81,874,524	85,420,310	交 51,178,117	136,598,427
プラスチックⅢ類	5	5	9,667	248,440,201	191,436,849	193,317	89,765	103,552	交 35,951	139,503
プラスチックⅣ類(甲)	62	93	65,603	859,339,319	716,153,391	2,956,806	1,303,522	1,653,284	交 367,032	2,020,316
プラスチックⅣ類(乙)	29	46	44,823	698,339,199	536,378,968	3,510,959	1,676,653	1,834,306	交 102,513	1,936,819
プラスチックⅤ類	10	11	4,740	50,385,419	42,195,747	271,196	127,549	143,647	交 33,058	176,705
プラスチックⅥ類	141	843	164,883	412,219,546	330,375,104	5,110,643	2,550,800	2,559,843	交 1,113,276	3,673,119
合計	10,804	21,133	3,364,682	12,885,413,437	10,427,501,126	179,887,753	87,843,373	92,044,380	交 53,043,422	145,087,802

- ・引受戸数、引受棟数については、後継者不足による廃業や作業委託による規模縮小などにより減少。
- ・共済金額については、復旧費用特約及び付保割合追加特約部分が増加したが、引受棟数の減少により減少。

(被 害)

(令和2年度)

区分	項目	被 害			損 害 の 額 円	共 済 金 (円)						共 済 金 共済金額	備 考
		組合員数	棟 数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	撤去費用	復旧費用	合 計		
ガラス室Ⅱ類		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅠ類		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅡ類		1,199	1,478	0	145,774,950	116,117,526	54,376	194,073	756,207	1,488,352	118,610,534	2.20%	
プラスチックⅢ類		2	2	0	21,960,960	17,568,483	0	0	3,370,000	0	20,938,483	9.95%	
プラスチックⅣ類(甲)		4	4	0	1,187,559	950,046	0	0	0	0	950,046	0.24%	
プラスチックⅣ類(乙)		4	4	0	2,287,796	1,717,619	0	193,460	435,600	3,460	2,350,139	0.64%	
プラスチックⅤ類		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅥ類		11	26		3,439,690	2,660,271	0	0	0	0	2,660,271	1.14%	
合計		1,220	1,514	0	174,650,955	139,013,945	54,376	387,533	4,561,807	1,491,812	145,509,473	2.17%	

(注) 撤去費用(うち55,268円)・復旧費用(うち132,751円)について、令和4年度に共済金の支払いを行った。

(令和3年度)

区分	被 害			損 害 の 額 円	共 済 金 (円)						共 済 金 共済金額	備 考
	組合員数	棟 数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	撤去費用	復旧費用	合 計		
ガラス室Ⅱ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅠ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅡ類	524	610	0	50,857,911	40,093,496	0	0	66,120	171,495	40,331,111	0.44%	
プラスチックⅢ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅣ類(甲)	2	2	0	115,099	92,079	0	0	0	0	92,079	0.01%	
プラスチックⅣ類(乙)	1	1	1	3,005,392	1,901,913	502,400	0	0	0	2,404,313	0.42%	
プラスチックⅤ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅥ類	13	21	0	5,025,316	4,020,248	0	0	0	0	4,020,248	1.00%	
合 計	540	634	1	59,003,718	46,107,736	502,400	0	66,120	171,495	46,847,751	0.41%	

(注) 撤去費用(66,120円)・復旧費用(171,495円)について、令和4年度に共済金の支払いを行った。

(令和4年度)

区分	被 害			損 害 の 額 円	共 済 金 (円)						共 済 金 共済金額	備 考
	組合員数	棟 数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	撤去費用	復旧費用	合 計		
ガラス室Ⅱ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅠ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅡ類	403	443	4	33,827,329	26,786,874	330,176	0	6,960	62,696	27,186,706	0.32%	
プラスチックⅢ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅣ類(甲)	2	3	0	339,194	274,185	0	0	0	0	274,185	0.04%	
プラスチックⅣ類(乙)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅤ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
プラスチックⅥ類	12	14		832,048	665,633	0	0	0	0	665,633	0.20%	
合 計	417	460	4	34,998,571	27,726,692	330,176	0	6,960	62,696	28,126,524	0.27%	

(注) 令和5年3月31日現在の支払実績である。

(被害の概況)

- ・主に、4月～5月は低気圧、気圧の谷の影響による強風で風害、1月～3月は冬型の気圧配置、低気圧の影響で風害と雪害が発生した。また、火災による被害が9棟発生した。
- ・令和4年度は、417戸の組合員に対し28,126,524円の支払共済金、令和2年度と令和3年度雪害事故による撤去復旧費用には、4戸の組合員に対し425,634円の支払共済金となった。

(支 払)

実支払共済金 (円)	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
	保 険 金 (円)	手 持 掛 金 充 当 額 (円)	法 定 積 立 金 充 当 額 (円)	特 別 積 立 金 充 当 額 (円)	そ の 他 (円)	
28,126,524	3,702,687	24,423,837	0	0	0	100%

(6) 任意共済関係

ア. 建物共済

(引 受)

項目 区分	加入棟数 棟	共 済 金 額 円	共 済 掛 金		1 棟 当 たり 平均共済金額 円	任意保険料 円	保険手数料 円
			純共済掛金 円	賦 課 金 円			
総合共済	13,559	82,001,820,000	193,491,959	74,495,199	6,047,778		
火災共済	85,951	1,111,187,990,000	660,178,178	540,073,115	12,928,157		
合 計	99,510	1,193,189,810,000	853,670,137	614,568,314	11,990,652	470,958,902	169,081,248

- ・棟数、共済金額ともに、経済的理由及び保険設計の見直し、他保険への加入により前年度より棟数3,918棟、共済金額5,013,883万円減少。
- ・共済掛金1,468,238,451円、任意保険割合は地震部分以外30%、地震部分50%、保険手数料割合：火災共済（一般造）40.50%
総合共済（一般造）23.14%

(事 故)

項目 区分	事故棟数 棟	加入総共済金額 (イ) 円	支払共済金 (ロ)		再共済金 円	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$ %	備考
			火災 円	風水害等 円			
総合共済	478	3,933,620,000	240,237,055	195,295,964	67,151,421	6.08	
火災共済	269	3,231,030,000			66,592,311		
合 計	747	7,164,650,000	240,237,055	195,295,964	133,743,732	6.08	

- ・事故棟数の減少により前年度より棟数547棟、支払共済金316,082,748円減少した。

(建物共済原因別事故発生状況)

事故の原因別	事故棟数 棟	加入総共済金額 円	支払共済金 円	再共済金 円	支払共済金	備考
					加入総共済金額 %	
積雪（暴風雪）	344	2,765,310,000	145,087,048	43,525,978	5.25	
落雷	115	1,305,560,000	11,774,193	3,532,212	0.90	
水道管凍結	82	1,170,740,000	4,196,446	1,258,921	0.36	
地震	41	371,670,000	15,420,466	7,710,223	4.15	
車両の飛び込み等	38	342,260,000	3,521,769	1,056,516	1.03	
建物外部からの物体の落下等	30	333,860,000	4,126,191	1,237,847	1.24	
給排水設備	18	176,190,000	3,162,249	948,667	1.79	
強風	28	169,820,000	4,722,042	1,416,602	2.78	
火災：電気配線等の漏電	9	81,700,000	83,654,949	25,096,482	102.39	
火災：類焼	12	75,310,000	29,752,823	8,925,844	39.51	
盗難による毀損・汚損	1	57,300,000	18,000	5,400	0.03	
建物内部での車両の衝突	3	54,450,000	518,100	155,430	0.95	
融雪	2	35,000,000	568,057	170,416	1.62	
火災：その他の原因による火災	2	33,000,000	37,100,734	11,130,219	112.43	
火災：風呂かまど	4	32,700,000	37,792,816	11,337,843	115.57	
火災：取灰	1	20,000,000	23,984,066	7,195,219	119.92	
その他の雪害	1	20,000,000	998,958	299,687	4.99	
大雨・豪雨	2	17,000,000	280,495	84,148	1.65	
破裂・爆発	1	16,180,000	363,275	108,982	2.25	
火災：てんぷら油	2	15,500,000	566,753	170,025	3.66	
火災：ストーブ	2	15,400,000	623,558	187,066	4.05	
火災：かまど	2	10,460,000	44,000	13,199	0.42	
火災：不明・調査中	1	10,240,000	3,052,625	915,787	29.81	
火災：たばこ	1	10,000,000	10,770,408	3,231,122	107.70	
火災：その他の火の粉	1	10,000,000	12,000,000	3,600,000	120.00	
風台風	1	7,000,000	298,005	89,401	4.26	
火災：焚火	1	3,000,000	894,323	268,296	29.81	
雪崩	1	3,000,000	10,048	3,014	0.33	
暴風雨	1	2,000,000	230,622	69,186	11.53	
合計	747	7,164,650,000	435,533,019	133,743,732	6.08	

イ. 農機具損害共済

(引 受)

項目 区分	加入台数 台	共 済 金 額 円	共 済 掛 金		1 台 当 たり 平均共済金額 円	備 考
			純共済掛金 円	賦課金 円		
総合共済	23,289	75,334,950,000	168,842,906	119,990,558	3,234,787	
火災共済	3,007	5,130,340,000	3,569,237	2,548,252	1,706,132	
合 計	26,296	80,465,290,000	172,412,143	122,538,810	3,059,982	

・機体の廃棄及び経済的理由により、前年度より台数926台減少したものの、買い替え、新規加入により共済金額38,653万円増加

(事 故)

項目 区分	事故台数 台	加入総共済金額 (イ) 円	支払共済金 (ロ) 円	被害率	備 考
				$\frac{(ロ)}{(イ)}$ %	
総合共済	649	3,781,370,000	107,080,624	2.83	
火災共済	2	2,720,000	844,388	0.02	
合 計	651	3,784,090,000	107,925,012	2.85	

・前年度より事故台数は147台減少しているが、修理費用の増加に伴い支払共済金は16,504,408円増加した。

ウ. 保管中農産物補償共済

(引 受)

項目 区分	加入口数 口	共 済 金 額 円	共 済 掛 金		1 口 当 たり 平均共済金額 円	任意保険料 円	備 考
			純共済掛金 円	賦課金 円			
Aタイプ	3	3,000,000	5,250	2,250	1,000,000		
Bタイプ	1	1,000,000	4,550	1,950	1,000,000		
合 計	4	4,000,000	9,800	4,200	1,000,000	10,428	

・Aタイプ（120日間補償）は、加入口数3口、共済金額300万円、Bタイプ（1年間補償）は加入口数1口、共済金額100万円となった。

(事 故)

※ 令和4年度の事故は無し。

(農機具損害共済原因別事故発生状況)

事故の原因別	事故台数 台	加入総共済金額 円	支払共済金 円	支払共済金	備 考
				加入総共済金額 %	
衝突	353	1,977,510,000	29,231,638	1.48	
クローラーの断裂	61	465,790,000	8,211,256	1.76	
接触	84	396,230,000	7,290,071	1.84	
収穫物の巻き込み	16	188,100,000	775,474	0.41	
異物の巻き込み	23	166,080,000	4,143,403	2.49	
土中の石に接触	23	65,840,000	1,958,209	2.97	
フロントローダーの接触もしくは衝突による事故	13	65,590,000	1,607,619	2.45	
2回目以降キャビンガラスの衝突・接触	10	62,570,000	555,458	0.89	
墜落	7	48,080,000	19,891,351	41.37	
接触又は衝突に伴うタイヤの破損	7	46,030,000	231,098	0.50	
鳥獣害	7	43,740,000	792,703	1.81	
運搬中又は乗降作業中に発生した事故	7	39,880,000	240,820	0.60	
転覆	7	39,630,000	5,401,468	13.63	
泥濘からの引上げ・脱出する際に生じた損害	8	35,390,000	299,845	0.85	
その他自然災害	3	29,050,000	1,720,001	5.92	
火災	5	25,090,000	22,605,250	90.10	
物体の落下等	4	23,740,000	590,107	2.49	
雪崩等の雪害	4	17,070,000	585,535	3.43	
ミッションの損害	2	17,000,000	597,672	3.52	
突風	2	15,700,000	221,356	1.41	
コントロールボックスの損害	3	7,610,000	75,001	0.99	
その他	1	6,300,000	75,997	1.21	
落雷	1	2,070,000	823,680	39.79	
合計	651	3,784,090,000	107,925,012	2.85	

(7) 収入保険

(引受関係)

県目標 経営体数 (A)	R4加入経営体数			R3加入 経営体数 (C)	目標 達成率% (B/A)	進捗率% (B/C)
	個人	法人	合計 (B)			
4,000	3,445	291	3,736	3,332	93.4	112.1

※事業開始月令和4年4月～令和5年3月で集計

(支払関係)

内訳	支払件数	支払保険金等
	経営体	円
個人	1,583	1,388,681,129
法人	151	788,014,869
計	1,734	2,176,695,998

※ 令和4年4月1日から令和5年3月31日にNOSA I全国連から加入者に支払われた分。

支払概況

令和4年度の主な事故発生状況については、支払経営体数で新型コロナウイルス感染症の影響が1,263件と最も多く全体の72.8%を占めた。

続いて、低温、日照不足による影響が236件13.6%、野菜等の価格低下が59件3.4%、長雨による被害が58件3.3%となった。

(つなぎ資金)

内訳	貸付件数	貸付金額
	経営体	円
個人	53	116,660,000
法人	16	127,890,000
計	69	244,550,000

※ 令和4年4月1日から令和5年3月31日にNOSA I全国連から加入者に融資された分。

(8) 業務関係

ア. 主な処理事項

年 月 日	処 理 事 項	場 所
R4. 4. 1	辞令交付式	本所・各地域センター
4. 12	第1回監事会	本所
4. 14 ~ 4. 19	内部監査	本所・各地域センター
4. 19	北海道・東北地区農業共済組合参事会議	山形県 【TV会議】
4. 21	全国広報参事等会議	東京都 【TV会議】
4. 25	令和5年度一般職職員採用一次試験（大卒等）	本所
4. 25 ~ 5. 11	定時決算監査（地域センター）	各地域センター
4. 26	損害評価会 畑作物共済（大豆：全相殺方式）部会	本所 【TV会議】
4. 28	4月企画会議	本所 【TV会議】
5. 9	第1回余裕金運用管理委員会	本所 【TV会議】
5. 9	第1回総務委員会並びに第1回事業委員会の合同会議	本所
5. 12	定時決算監査（本所）	本所
5. 13	役員選任候補者推薦会議	本所・磐井地域センター 【TV会議】
5. 16	第1回理事会	本所
5. 17	定時決算監査の講評	本所 【TV会議】
5. 17	第2回監事会	本所
5. 19	北海道・東北地区農業共済組合長会議	北海道 【TV会議】
5. 20	損害評価会 畑作物共済（そば：インデックス方式）部会	本所 【TV会議】
5. 23	令和5年度一般職職員採用二次試験（大卒等）	本所
5. 24	第1回本所コンプライアンス改善委員会	本所 【TV会議】
5. 25	農業保険加入推進協議会総会	本所
5. 30	第2回理事会	本所 【TV会議】
5. 30	第8回通常総代会	本所 【TV会議】
5. 31	辞令交付式	宮古地域センター
6. 1	辞令交付式	宮古地域センター
6. 21	岩手県選出国會議員への予算要請	滝沢市・北上市
6. 23	第3回理事会	本所
6. 24	全国農業共済協会第139回通常総会	東京都 【TV会議】
6. 24	全国農業共済組合連合会第14回通常総会	東京都 【TV会議】
6. 24	第1回全国特定組合長・会長会議	東京都 【TV会議】

年 月 日	処 理 事 項	場 所
R4 . 6 . 30	令和4年度採用一般職職員採用二次試験（中途採用）	本所
6 . 30	辞令交付	本所・盛岡地域センター
7 . 8	7月企画会議	本所
7 . 11	第2回余裕金運用管理委員会	本所 【TV会議】
7 . 13	第1回全国参事会議	東京都
7 . 22	第1回家畜診療所運営改善検討委員会	本所
7 . 25 ~ 8 . 5	岩手県常例検査	本所・盛岡・胆江・宮古・北部地域センター
7 . 29	辞令交付式	盛岡・磐井地域センター
8 . 1	辞令交付式	本所
8 . 9	損害評価会農作物共済（麦：半相殺方式）部会	本所 【TV会議】
8 . 10	地域センターとの協議	本所・盛岡・中部・磐井地域センター
8 . 19	地域センターとの協議	本所・胆江・東南部・宮古・北部地域センター 【TV会議】
8 . 25	第4回理事会	本所 【TV会議】
8 . 31	辞令交付式	宮古地域センター
9 . 5	令和4年度採用一般職職員採用一次試験（中途採用）1回目	本所
9 . 7	全国農業共済協会第142回臨時総会	東京都 【TV会議】
9 . 7	全国農業共済組合連合会第18回臨時総会	東京都 【TV会議】
9 . 7	第2回全国特定組合長・会長会議	東京都 【TV会議】
9 . 9	第2回家畜診療所運営改善検討委員会	本所
9 . 9	令和4年度採用一般職職員採用二次試験（中途採用）1回目	本所
9 . 13	9月企画会議	本所 【TV会議】
9 . 15	第2回総務委員会並びに第2回事業委員会の合同会議	本所 【TV会議】
9 . 15	農業共済功績者表彰岩手県審査委員会	本所
9 . 20	第2回岩手県農業保険加入推進協議会推進会議	本所
9 . 21	令和5年度一般職職員採用一次試験（高卒）	本所
9 . 22	第5回理事会	本所
9 . 22	第3回監事会	本所
9 . 30	令和4年度採用一般職職員採用一次試験（中途採用）2回目	本所
9 . 30	辞令交付式	盛岡地域センター
10 . 4 ~ 10 . 7	内部監査	本所・各地域センター
10 . 6	第2回全国参事会議	東京都
10 . 7	令和4年度一般職職員採用二次試験（中途採用）2回目	本所

年 月 日	処 理 事 項	場 所
R4 . 10 . 12	令和5年度一般職職員採用二次試験（高卒）	本所
10 . 17	第3回余裕金運用管理委員会	本所 【TV会議】
10 . 18 ~ 11 . 1	定時中間監査	本所・ 各地域センター
11 . 1	辞令交付式	本所
11 . 2	定時中間監査の講評	本所
11 . 2	11月企画会議	本所
11 . 4	第3回家畜診療所運営改善検討委員会	本所
11 . 10	第3回総務委員会並びに第3回事業委員会の合同会議	本所
11 . 11	損害評価会畑作物共済（ホップ）部会	本所
11 . 17	第4回監事会	本所
11 . 17	第6回理事会	本所
11 . 24	全国NOSAI大会及びNOSAI職員全国研修集会	東京都
11 . 25	岩手県選出国會議員への予算要請	東京都
11 . 28	第2回コンプライアンス本所改善委員会	本所
12 . 1	辞令交付式	本所
12 . 1	損害評価会農作物共済（麦：全相殺・災害収入共済方式）部会	本所 【TV会議】
12 . 6	12月企画会議	本所
12 . 8	損害評価会農作物共済（水稻：半相殺方式）部会	本所 【TV会議】
12 . 9	第1回家畜診療所運営委員会	本所
12 . 15	損害評価会果樹共済（ぶどう）部会	本所 【TV会議】
12 . 19	全国農業共済組合連合会第20回臨時総会〔書面議決〕	東京都
12 . 23	第7回理事会	本所
12 . 26	第3回全国特定組合長・会長会議	東京都
12 . 28	辞令交付式	本所
R5 . 1 . 13	1月企画会議	本所
1 . 20	第4回余裕金運用管理委員会	本所 【TV会議】
1 . 23 ~ 1 . 25	コンプライアンス研修会（一般職・管理職）	本所
1 . 27	令和4年度都道府県農業保険制度関係担当者及び 農業共済組合連合会等総務・指導担当者合同会議	東京都 【TV会議】
2 . 2	損害評価会果樹共済（りんご）部会	本所 【TV会議】
2 . 8	損害評価会家畜共済部会	本所
2 . 8	第2回家畜診療所運営委員会	本所
2 . 9	第2回北海道・東北地区農業共済組合参事会議	山形県 【TV会議】

年 月 日	処 理 事 項	場 所
R5 . 2 . 10	2月企画会議	本所 【TV会議】
2 . 14	第4回総務委員会並びに第4回事業委員会の合同会議	本所
2 . 16	第3回全国参事会議	東京都
2 . 16	全国広報委員会議	東京都
2 . 17	令和4年度第3回岩手県農業保険加入推進協議会推進会議	本所
2 . 22	第8回理事会	本所
2 . 24	損害評価会農作物共済（水稲：全相殺・品質方式）部会	本所 【TV会議】
2 . 24	損害評価会畑作物共済（大豆：半相殺方式）部会	本所 【TV会議】
2 . 24	損害評価会畑作物共済（そば）部会	本所 【TV会議】
3 . 10	第1回臨時総代会	本所 【TV会議】
3 . 13	辞令交付式	本所
3 . 13	第5回余裕金運用管理委員会	本所 【TV会議】
3 . 14	3月企画会議	本所
3 . 15 ~ 3 . 23	第2回コンプライアンス改善委員会	各地域センター
3 . 17	第5回総務委員会並びに第5回事業委員会の合同会議	本所
3 . 17	第6回不祥事件対策本部会議	本所
3 . 23	第4回全国特定組合長・会長会議	東京都
3 . 23	全国農業共済協会第143回臨時総会	東京都
3 . 23	全国農業共済組合連合会第21回臨時総会	東京都
3 . 28	第5回監事会	本所
3 . 28	第9回理事会	本所
3 . 31	辞令交付式	本所・盛岡・中部・ 東南部地域センター

イ. 総代会

(ア) 通常総代会

令和4年5月30日 午後1時25分

総代会開催日現在総代数 (A)	230 人	出席率
本人出席 (B)	7 人	3.04%
代理出席		
書面出席	222 人	96.52%
出席者計 (C)	229 人	99.57%

提出議案及び議決事項

- 議案第1号 岩手県農業共済組合事業規程の一部変更について
- 議案第2号 令和3年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び不足金処理案の承認について
- 議案第3号 令和4年度事業計画の設定について
- 議案第4号 令和4年度事務費賦課総額及び賦課単価の決定について
- 議案第5号 令和4年度役員報酬の総額及び顧問の報酬の年額の決定について
- 議案第6号 令和4年度損害評価会委員、損害評価員、共済部長及び家畜診療所運営委員の手当等の決定について
- 議案第7号 特別積立金の取崩額決定について
- 議案第8号 余裕金の運用先の決定について
- 議案第9号 借入金の方法、利率及び償還方法の決定について
- 議案第10号 役員の新補欠選任について

(イ) 第1回臨時総代会

令和5年3月10日 午後1時30分

総代会開催日現在総代数 (A)	225 人	出席率
本人出席 (B)	113 人	50.22%
代理出席		
書面出席	105 人	46.67%
出席者計 (C)	218 人	96.89%

提出議案及び議決事項

- 議案第1号 岩手県農業共済組合事業規程の一部変更について
- 議案第2号 令和4年度業務収支予算及び家畜診療所勘定収支予算の更正について
- 議案第3号 家畜共済に係る危険段階別共済掛金率の設定について
- 議案第4号 職員給与規則の一部改正について
- 議案第5号 職員退職給与規則の一部改正について

ウ. 組合員の増減

年度始組合員数	年度末組合員数	増 減	摘要
64,251人	61,525人	△ 2,726人	

エ. 役職員その他

(ア) 役職員

役員数	理 事						監 事		
	常勤	1人	非常勤	18人	計			19人	3人
職員数		参事	部(室)長	センター長	総務、経理	収入保険	収穫共済	資産共済	家畜
	男	1人	5人	7人	28人	19人	41人	49人	32人
	女				17	2	10	7	9
	計	1	5	7	45	21	51	56	41

役員数	合 計		
	22人		
職員数	診療所	監査室	合計
	29人	1人	212人
	14		59
	43	1	271

令和4年4月より全国農業共済組合連合会に1名在籍出向中。

(イ) 総代、共済部長、損害評価会委員、損害評価員、家畜診療所運営委員

総代	共済部長	損害評価会委員	損害評価員	家畜診療所運営委員
225人	3,608人	468人	3,387人	8人